

『プリセプティ研修（ステップⅡ）』 研修会実施報告

日時 : 令和2年12月4日（金）8:30～17:15

対象者 : 卒後8ヶ月

参加者数 : 12名

目的 : 1. 組織やチーム内での自分の役割を認識し、メンバーの一員として行動できる
2. 自己目標が明確になり、自己の成長に繋げる
3. シミュレーションを通して自らの行動を振り返り、根拠に基づいた看護の必要性を理解する

<講師の紹介>

新人教育委員会メンバー

午前

2A病棟 M主査 4A病棟 T主任

午後

3A病棟 N主査 3B病棟 Y主任

記録委員会メンバー

2B病棟 H主任 中央手術室 M主任



<内容>



入職して8ヶ月、それぞれの部署で自己で行える看護技術や業務が増え、ローテーション研修が終了した時期の研修でした。「組織とチームについて」を学び、メンバーの役割や報告・連絡・相談の重要性を再認識しました。伝言ゲームでは情報を正しく伝えることの難しさを体感し、今後はメモを取り数値まで正確に情報共有を行う必要性を学びました。「インシデントと医療事故について」ではKYTの視点でグループでリスクを共有しました。

危険を未然に防ぐための環境整備の重要性が活発に意見交換され、今後の看護に活かすことができると思います。シミュレーション研修では事例検討を行い、患者の状態に合わせた観察点や優先順位をつける難しさを感じました。今回の研修で学んだメンバーの一員としての役割、根拠に基づいた看護を今後の看護実践に活かしていただきたいです。